

さあ!!「掛塚」の出番ですヨ!

～文化財を活用したまちづくりの指針が完成～

「両地区ともに、①市内で最も繁栄した時期があった、その繁栄をあらわす特筆すべき文化財があること、②地区の祭事が指定文化財となっているなどの伝統を持っていて結びつきが強いこと、③文化財課が所管する施設があること、④地元氏子や檀家組織に加え、郷土の歴史に関する愛護団体があること」からです。

「地域計画」の実現は、住民総ぐるみで取り組むことが求められていますが、そのため、まちづくりを進める地元の愛護団体が存在することが「重点地域」の一つの条件に挙げられています。私たち「みんなと倶楽部・掛塚」もそうした団体として、「掛塚屋台囃子保存会」とともに、今年三月、静岡県知事から「ふじのくに文化財保存・活用推進団体」(以下「推進団体」)の認定を受けました。「重点地域」選定の理由を「地域計画」は次のように説明しています。

「推進団体」の認定

「重点地域」に見付と掛塚

この「地域計画」では、「重点的に文化財を保存・活用していく地域」(以下「重点地域」)として、掛塚地区(竜洋西地区とその周辺)と見付地区を挙げ、この地域を優先的に支援していくとしています。見付は東海道の二十番目の宿場町として、一方掛塚は木材や米などを江戸、大坂に輸送する湊町として賑わったところです。かつてこの二つの町は、街道や海路を介した東西の文化と、天竜川や秋葉街道を通じて行き交った南北の文化が交わる「文明の十字路」の拠点であったのです。

「文化財保存活用地域計画」とは

磐田市が策定した「文化財保存活用地域計画」(以下「地域計画」)が七月十六日に文化庁から認定されました。これは、文化財を活用したまちづくりの計画書です。

磐田市には、歴史文化や民俗文化を今に伝える貴重な文化財がたくさんありますが、これらを「地域の宝」としてまちづくりに活かし、私たち一人ひとりが先人たちの生き方に学んで、次の世代へ受け継いでいくことが、この計画を策定した大きな目的なのです。

「重点地域」に見付と掛塚

この「地域計画」では、「重点的に文化財を保存・活用していく地域」(以下「重点地域」)として、掛塚地区(竜洋西地区とその周辺)と見付地区を挙げ、この地域を優先的に支援していくとしています。見付は東海道の二十番目の宿場町として、一方掛塚は木材や米などを江戸、大坂に輸送する湊町として賑わったところです。かつてこの二つの町は、街道や海路を介した東西の文化と、天竜川や秋葉街道を通じて行き交った南北の文化が交わる「文明の十字路」の拠点であったのです。



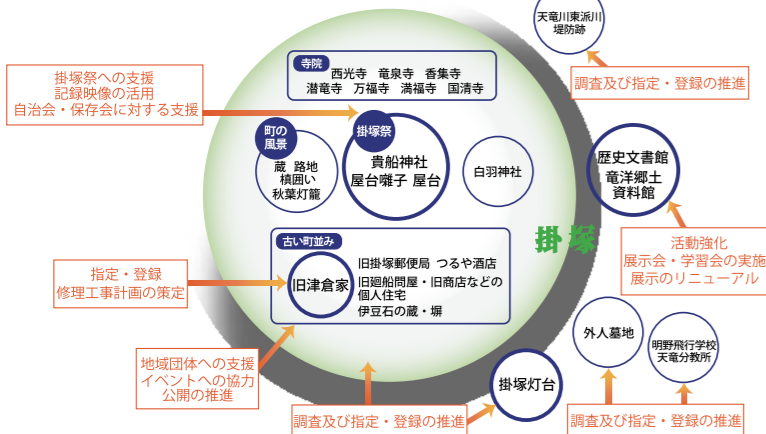
県庁にて行われた認定書授与式の様子

記事名倉慎一郎

このように、「地域計画」は私たちの成長を支援し、私たちと連携して調査を進めていくことを明記しています。このような行政の期待に応えられるよう、私たち「みんなと倶楽部・掛塚」は、「掛塚屋台囃子保存会」とも連携して地域の発展のために頑張っていかなければと思っています。地域の皆様のご支援ご協力を心より願います。

＊「地域計画」の全文は、磐田市教育委員会のホームページに掲載されていますので、是非ご覧ください。

出典:「磐田市文化財保存活用地域計画」より



第39図 掛塚地区をめぐる文化財の構造と措置

お知らせ

広報紙を見てくださっている皆さんごめんなさい！ 緊急事態宣言発令中のため今号の「ちよっといいけ」はお休みさせていただきます。

今回はこのコーナーにご登場していただける方を募集させていただきます。よく聞く文句ではありませんが『自薦他薦は問いません！』ので。😊

インタビュールという大げさに聞こえますが昔話をしてくださるだけで大丈夫です。是非暇つぶしにでもお呼びいただけると嬉しいです。

例えば、忘れられないとある一日の出来事だけでもいいんです。ご家族との思い出、当時の掛塚の町や生活の様子、商売をされていたお宅のお話など・・・。結局のところどんなお話でも喜んで聞かせていただきますので😊 お気軽に声をかけくださいませ。

緊急事態宣言が解除されて何える時期が来ましたら私たち二人がすっ飛んでいきます。また、ご紹介いただける方のご連絡もお待ちしておりますのでよろしくお願いたします。

まだまだコロナウイルスの脅威は終わりが見えません。感染力が増したウィルスは年配者だけではなく若い世代にも猛威を振るっています。外に出る機会も減り、親せきや友人とも会えず毎年の恒例行事なども中止になってしまいました。ストレスを発散する場もありませんよね。

みんなと倶楽部では日ごろから地域の方々に楽しんでいただけるイベントをあれやこれやと考えています。気軽に外出できるようにしたらまた皆さんと楽しい時間を共有したいと思っています。それまで感染防止対策を徹底してお互い元気に過ごしましょうね。

のりこ&さゆり

掛塚の古い写真を募集しています。

今後のイベントで、古写真展を企画しています。写真の提供にご協力いただける方はご連絡ください。お借りした写真はコピーした後、お返しいたします。

☎0538-66-4775 (名倉)

中町佐藤さん提供

会員・賛助会員・ボランティア会員募集

「みんなと倶楽部・掛塚」は、湊町掛塚の歴史を刻んだ貴重な文化財を守り、郷土の文化遺産として後生に引き継いでいくことができるよう、旧津倉邸の維持管理に協力しながら、掛塚地区が活気のあるまちになるための活動を展開していこうと考えています。私たちと一緒に活動していただける方を募集しています。是非、ご参加ください。

- 正会員** 運営・企画に携わっていただきます。年会費 3,000 円をお願いします。
- 賛助会員** 会を側面から支えて頂きます。会への行事も自由にご参加ください。1口 1,000 円の年会費となります。
- ボランティア会員** 会の事業・イベントに、いつでも気軽にご参加ください。会費はありません。小・中・高校生の方も気軽に参加してください。

みんなと倶楽部
My hometown Kaketsuka



- 会長 池田藤平
- 事務局 名倉慎一郎、大沢利行
- 編集 轟田茂巳、山内紀子、鈴木小百合

お問い合わせ
ご興味のある方は下記までご連絡ください！
☎0538-66-4775 (名倉)



昭和初期で掛塚に電気が通ったばかりの頃のレトロな電気スイッチ。今も使われているのでみんな珍しそうに「パチパチ」と試していました。

洋間にある暖炉は本物ではなく暖炉風の飾り。この部屋にはほかにもたくさんのお見どころやエピソードがあるんです。なんでもこの部屋には要人が立ち寄ったことも・・・



古地図を囲み当時の説明を聞いています。みんな聞く姿勢も良くてまるで授業の様子を見ているようでした。



茶室の飾り窓に浮き出ているウサギのシルエットがかわいいんです。気になる方はぜひ現物を見に来てくださいね。茶室の窓から見える庭も素敵ですよ。



邸内に使われている木材の説明を聞いてケヤキの廊下をじっくりと観察していますね。旧津倉邸は様々な木材が贅沢に使われているんですよ。

草刈りの後、希望者には邸内を見学していただきました。実は私、草刈りで疲れているのに見学したい子なんていないでしょ？と思っていたのですが、なんと！2つのグループに分かれるほどたくさんの中学生在が邸内の見学ツアーに参加してくれました。しっかりと耳を傾けて興味深く見学してくれる皆さんにガイド役のおじ様達も大喜びでしたよ。(笑) 今回の記事を読んで興味を持っていただけたら是非一度足をお運びください。公開日などは新聞やチラシなどでご案内させていただきます。

記事 山内紀子



草刈りの後、希望者には邸内を見学していただきました。(解説付)



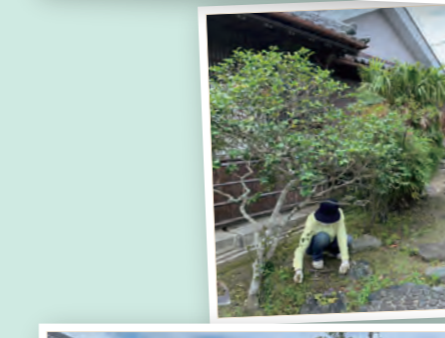
大先輩ボランティアのたみ糸さんが背負っているのは100円均一で購入したゴザをご自身で改良した暑さ対策グッズです。これがあるだけで体感温度が全然違うそうです。さすがですね!



友人とお話ししながらでも作業する手はしっかり動いていましたね。いつもは静かなお庭がとても賑やかで雰囲気も明るくなりました。



大人だって負けてられません。倶楽部のメンバーも子供たちと一緒に頑張りました!



月に一度、庭園の草刈りや植木の手入れをしています。春から夏にかけては雑草も元気にすくすくと育ってしまいますが、熱中症にならない為にも炎天下での作業はなるべく短時間終えたいところです。そこで強力な戦力となるのが地元竜洋中学校のボランティアの皆さんです。写真は6月の草刈り時に撮影したのですが、倶楽部のメンバーといつもお手伝いいただく大先輩ボランティアさん、そして中学生達の頑張りで、あっという間に雑草が消え、広い庭がともきれいになりました。その後も毎月たくさんボランティアさんにご参加いただき本当にありがとうございます。庭園では新たに花壇を作ったりつつじを植えたりしています。コロナ禍を乗り越えイベントが再開されたらぜひ皆さん見に来てくださいね。これからも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

記事 山内紀子

旧津倉邸庭園の草刈りに頼もしく助っ人が!!